

平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	今年度の実績値 108,006

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29 (上期)	H29 (通期)
	来館者数 (人)		121,875	113,202	117,624	118,048	109,339	48,644
貸し室稼働率 (%)		60	71	72	72	66	70	73
延べ事業開催回数(回)		22	164	151	143	140	70	152
延べ事業参加者数(人)		4,353	11,752	15,744	10,803	10,511	4,281	10,243

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	24,576	23,778	23,472	23,942
	事業収入	12,599	12,418	10,150	11,722
	その他	2,483	2,208	0	1,564
	指定管理委託料	71,694	79,603	76,940	76,079
	①合計	111,352	118,007	110,562	113,307
支出	維持管理				
	光熱水費	14,910	13,878	12,555	13,781
	清掃等委託料	26,020	25,763	26,434	26,072
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	3,247	3,259	2,125	2,877
	運営				
	人件費	36,143	40,845	40,875	39,288
	事業等経費	29,216	26,803	23,590	26,536
その他	1,933	2,098	1,102	1,711	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	111,469	112,646	106,681	110,265	
純収支 (①-②)		△ 117	5,361	3,881	3,042

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	4,287	2,967	3,805	3,668	3,761	3,657
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	71,292	73,878	102,740	77,000	91,175	95,552
	(内、指定管理委託料)	64,457	69,357	69,379	71,694	79,603	76,940
	実質経費 (歳出-歳入)	67,005	70,911	98,935	73,332	87,414	91,895

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	経年劣化が各所で見受けられるが、利用者の利便性と安全、費用対効果を考慮し、市とも連携して迅速に対応。またホールの美観に配慮した清掃、こまめな照明・空調のON/OFFを心掛けている。	A	建物の構造上利用者にとって不便な要因が多い中、利便性の向上と安全面への配慮に努めている。節電等についても社会事情や環境に配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員へのOJTのほか、有益な研修には積極的に参加させ、各々のスキルアップと交流拡大に取り組んでいる。	B	外部研修に参加した職員が、他の職員に内部研修を行うなど、情報の共有やスキルアップにつなげている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期に1回ずつ、年2回実施している。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	事業実施時にアンケートを行い、反映可能なご意見は速やかな対応を行った。またイベント時には財団本部、市担当課とも連携して迅速な対応を心掛け、再発防止の対策も講じた。	B	利用者の意見を反映した事業運営に向け、努力しているが、アンケートの集約数をさらに増加させる取り組みを考えていただきたい。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	魅力ある主催事業に加え、育成団体の事務局運営を通して、市民の音楽活動を支援。	B	地域に根ざした活動支援等に積極的に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し、情報提供ではホームページやメールマガジン、SNS等を用いて広く情報発信した。	B	SNS等を利用して、事業の情報提供や施設の知名度向上に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	常に予算執行状況を把握し、計画的かつ適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	特徴的な事業の実施に併せ、市民オペラも32回目を実施するなど、市民の音楽活動支援・音楽文化の振興等にも力を注いでいるなか、継続して行っていた世界の伝統音楽や踊り等の特色ある事業運営が、多文化理解と交流に貢献したと評価され、地域創造大賞（総務大臣賞）を受賞することが出来た。施設、設備の管理については開館から26年を経過しており、老朽化に対応した修繕計画を作成する等、適切な維持管理に努めていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「大変満足」「満足」79%	経年劣化による老朽箇所も散見されるが、今後も計画的な修繕や改修、美観・安全の維持に努め、来館者が気持ちよくご利用いただけるよう取り組んで行く。
	職員の接客態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」74%	さらに満足いただけるよう、迅速かつ親切・丁寧な接客対応、的確な情報提供を心掛ける。
733	施設を利用している満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」81%	今後も各職員がスキルアップを図り、より利用者満足度が高まるような施設運営を目指す。
	メインホール客席へ行くためのエレベーターが分かり辛く、エレベーターの場所も遠い。	催物当日には複数のエレベーター案内係を配置し、客席までご案内できるよう対応する。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置